



硬式野球部の練習を見学するニカラグアの女子野球代表選手ら

野球強豪校の技術に触れ

中米ニカラグアの女子野球代表選手ら4人が15日、八戸学院光星高を訪れた。同校の硬式野球部員らとの情報交換や練習を通じて親睦を深めた。

一行は、2016年に青年海外協力隊として回国に渡り、野球の普及に尽力した阿部翔太さん(31)＝福島県いわき市出身、青森市在住＝の招

ニカラグア女子代表選手、光星高訪問

きに応じて青森県を訪れた。7日から滞在し、むつ市や弘前市で子どもたちとキャッチボールなどを一緒に楽しむ活動を行ってきた。今回は野球の強豪校である同校の技術な

どに触れてもらおうと、阿部さんが学校側に打診して実現した。

訪問したのはグリセルタさん(20)、ラキアさん(23)、リ

スカさん(23)、指導者のハビエルさん(36)。

情報交換会では、4人が発展途上国の生活環境などについて説明。野球部の生徒たちは真剣な表情で話を傾けたり、回国の野球事情に関して質問したりした。

屋内練習場に場所を移し、生徒に交じってバッティング練習に臨んだ。トレーニング

施設では、初めて見る充実した機械に興味深そうに眺めていた。

リスカさんは「多くの部員が集まって規律正しく練習していることに驚いた。とても充実した時間になった」と満足そう。阿部さんは「生徒たちにとっても野球を通じて世界に触れる、良い機会になったと思う」と話した。(千葉達也)